

第7回 物性と状態方程式に関するシンポジウム

日時 平成 27 年 11 月 24 日 (土) 14:00~

場所 東京理科大学 5号館 会議室 3 (地下 1 階)

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町 12-1

TEL 03-5228-8052 E-mail: k-otake@ci.kagu.tus.ac.jp

JR 中央・総武線 飯田橋駅下車、西口 (新宿方向) 徒歩 10 分

(詳しくはホームページをご覧ください) <http://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>

参加費 無料

一昨年発足した物性と状態方程式に関する研究会の第 7 回目のシンポジウムを企画しました。今まで同様、教員の研究面でのスキルアップを目的とした勉強会であり、基本的な知識や考え、アイデアを述べ、議論するなど相互の連携から新たなブレイクスルーを生み出すことが開催の目的です。

プログラム

14:30-14:35 趣旨説明

東京理科大学工学部 教授 大竹勝人

14:35-15:20 「大きい分子の物性推算パラメータとしての T_c 」

法政大学名誉教授 西海英雄

15:20-15:50 「 CO_2 /アルコキシド/高分子量物質三成分系の相平衡」

東京理科大学工学部 D1 松川博亮

15:50-16:20 「SL 式を用いた有機物の融点降下の推算」

東京理科大学工学部 M2 柳田将也

16:20-16:30 休憩 (Coffee Break)

16:30-17:15 「シアノ系イオン液体の二酸化炭素溶解度」

日本大学工学部 准教授 児玉大輔

17:15-18:00 「空孔理論に基づいた状態方程式による超臨界流体系の相平衡計算」

東京工業大学大学院理工学研究科 准教授 下山裕介

18:30 閉会